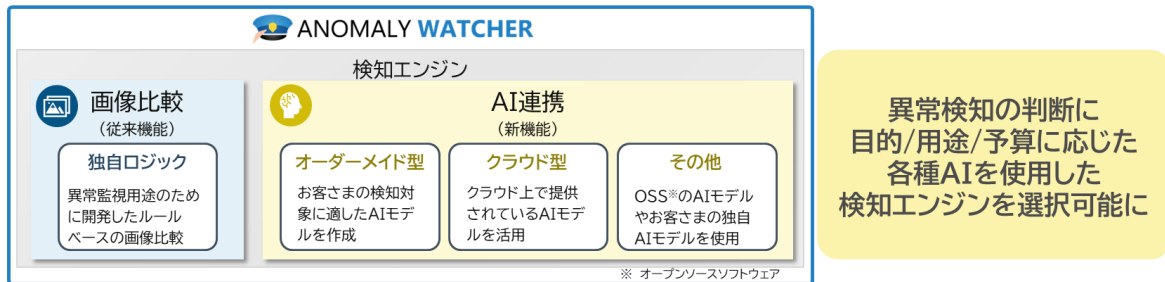


# NEWS RELEASE

キャノン IT ソリューションズ株式会社

## 画像処理による異常監視システム「ANOMALY WATCHER」に AI 連携機能を追加 各種 AI モデルとの連携により使用場所の選択肢や用途が拡大

キャノンマーケティングジャパングループのキャノン IT ソリューションズ株式会社（本社：東京都港区、代表取締役社長：金澤 明、以下キャノン ITS）は、異常監視システム「ANOMALY WATCHER」の新バージョンを 2025 年 1 月 28 日（火）より提供開始します。



### ■背景

都市における天変地異や事故発生、製造業における生産や評価工程での異常事態への対応などのため、定点観測ニーズが年々高まっています。監視対象によっては 24 時間体制での対応が必要なケースもあり、目視監視に伴う要員確保や配置コスト/教育コストが課題となっています。また、監視習熟度によって精度にバラつきが生じることや、長時間のモニター監視による身体的負担にもつながることから、人手による監視の代替手段が求められる一方、監視の対象はさまざま画像処理だけでは異常検知が難しい場合があります。

### ■バージョンアップの特長

#### AI 連携機能の追加

異常監視システム「ANOMALY WATCHER」の新バージョンでは、従来の画像比較による検知に加え、AI 連携による検知が可能です。キャノン ITS の「Bind Vision」「Visual Insight Station」「LaiGHT」などの AI システムとの連携に加え、お客さまが持つ独自の AI モデルと連携することで屋外での利用や特定の物体の検出、人や機械の動きのある状況下での検知など、用途に応じた柔軟な監視方法を選択できます。

また、従来個別開発を必要としていた AI 連携領域の機能を「ANOMALY WATCHER」の標準機能として使用することが可能となるため、利用開始までの期間を短縮できます。

#### 組み合わせ可能な機能を拡大

今回のバージョンアップによるその他の追加機能として、入力機能では、対応カメラ数の拡張を行い 1 台の PC で最大 4 台のカメラ映像のリアルタイム解析が可能となりました。また動画解析に加え、新たに静止画の解析にも対応しました。通知機能においては、株式会社パトライト製の信号灯に標準対応し直接制御が可能になったことで、点灯パターンの指定や音声通知機能を使用した通知などが可能です。

### ■展望

キャノン ITS は、カメラ/画像処理/AI を組み合わせたソリューションを提供し、技術やノウハウを蓄積してきました。「ANOMALY WATCHER」はこれらの技術をつなぐプラットフォームとして、今後も機能追加を行い、さまざまな監視用途に活用可能なシステムへと進化させてまいります。また、今後は監視システムとしてカメラ画像以外のセンサー情報と組み合わせることで、より柔軟な監視が実現できるよう機能拡張を進める計画です。今後もモノづくり企業としての生き立ちを生かし、お客さまのニーズに応じた最適なソリューションを短いリードタイムで提供してまいります。

| 製品名                    | 希望小売価格（税別）  | 発売日             |
|------------------------|-------------|-----------------|
| ANOMALY WATCHER V1.1.0 | 60万5,000円～※ | 2025 年 1 月 28 日 |

※ 価格はシステム構成などにより異なります。詳細は個別見積もりにて提示します。

- 報道関係者のお問い合わせ先 : 企画本部 広報担当 03-6719-9093（直通）
- 一般の方のお問い合わせ先 : ANOMALY WATCHER 担当 <https://reg.canon-its.co.jp/public/application/add/713>
- ANOMALY WATCHER ホームページ : <https://www.canon-its.co.jp/anomaly-watcher>
- ニュースリリースホームページ : <https://www.canon.jp/newsrelease>

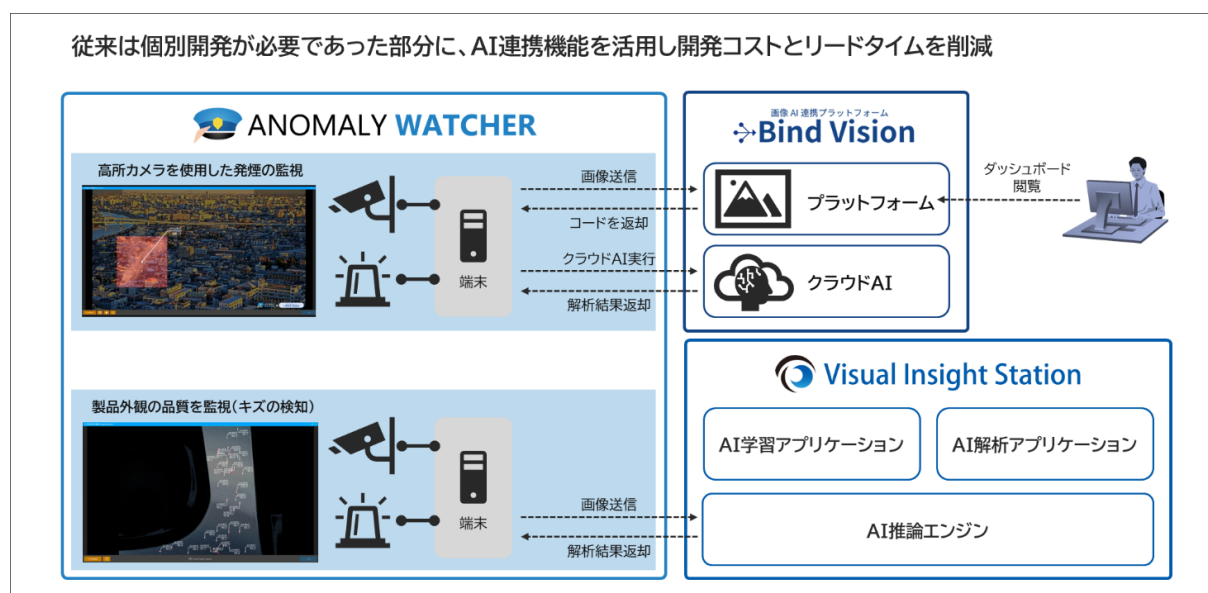
## ■画像 AI 連携プラットフォーム「Bind Vision」ホームページ

<https://www.canon-its.co.jp/solution/industry/manufacturing/image-integration/bindvision/brand>

## ■AI 検査プラットフォーム「Visual Insight Station」ホームページ

<https://www.canon-its.co.jp/solution/industry/manufacturing/embedded/visual-insight-station>

## AI 検知のイメージ



## プラットフォーム化により組み合わせ可能な機能が拡大

